

## FAX送付のご案内

衆議院議員 各位

送信日 平成 23 年 3 月 24 日

FAX No. \_\_\_\_\_

送信枚数 1 枚

被災者、犠牲者の方々への心からのお見舞い、お悔やみを申し上げ、  
一日も早い復旧・復興をお祈り致します。

電話にてご案内しましたが、

未だ復旧の最中ではありますが、  
日本の存亡を掛けた、東北関東大震災の復興ビジョンの打ち出しが急がれており、  
この研究会合を至急行いたく、ご案内致します。（呼掛人:石原信雄先生）  
お待ちしております。

発信人: 唐津 一 鈴木 浩二

日時: 3月31日(木) 10時30分より11時45分

於: 三久ビル8階(首相官邸斜め前)

### メモ

- 阪神淡路の震災時には、復旧にありながら、数日以内に必要な関係者の方々にお声を掛け、参加して頂き、復興ビジョンの打ち出しを行いました。  
政府案として推進されました。（村山内閣、石原信雄 官房副長官・当時）

呼掛け人: 石原信雄、唐津 一、鈴木浩二

ご参画者: 貝原知事、溜水副知事、笹山市長、

(当時) 建設省 通産省 国土庁 経企庁 の各事務次官等幹部

(藤井治芳、福川伸次、下河辺 淳/復興委員長、吉川 淳 他)

平岩外四、小長啓一、内田健三、河井三良、永野 健、牧野昇、飯田経夫、御巫清泰、  
中内 功、 他各位 順不同・敬称略

- 一昨年より皆様のご参加で進めてきた「経済ハブ推進会合」の推進骨子は、この阪神の震災時期がアジア経済の再編時期(WTO への移行、香港返還による再編 他) にも重なり、「日本が取り残されることの危機感より、日本の立て直しを目指した構造」をベースとして進めてきたものです。